

都市再生整備計画 事後評価シート

岡谷湖畔地区

平成23年3月

長野県岡谷市

様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名	長野県	市町村名	岡谷市	地区名	岡谷湖畔地区			面積	143ha
交付期間	平成18年度～22年度	事後評価実施時期	平成22年度	交付対象事業費	819.4百万円	国費率	0.4		

1) 事業の実施状況	当初計画に位置づけ、実施した事業	基幹事業	事業名 道路(32号線、41号線、東堀線)、地域生活基盤施設(都市サイン)、高質空間形成施設(岡谷湖畔公園ジョギングロード)						
		提案事業	まちづくり活動推進事業(岡谷湖畔公園完成イベント事業、水辺等環境保全事業、ファミリーフェスティバル事業)						
	当初計画から削除した事	基幹事業	事業名 —						
		提案事業	削除/追加の理由 —						
		提案事業	削除/追加による目標、指標、数値目標への影響 —						
	新たに追加した事業	基幹事業	—						
		提案事業	1. 地域創造支援事業(小学校低学年プール建設事業) 2. 事業活用調査(事業評価分析事業)						
	交付期間の変更	当初	平成18年度～22年度	交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響				—	
		変更	—	—				—	
			1. 低学年が利用できるプールを建設し利用者の増を図る。 2. 最終年度における事業評価に対する分析のため新たに追加する。						
			1. 「夏休みのプール活動参加児童数」を新たな指標として追加した 2. 影響なし						

2) 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標	単位	従前値		目標値		数値		目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期
			基準年度	目標年度	モニタリング	評価値						
指標1	施設利用者の増加	人/年	196,644	H16	220,000	H22		286,736	○	あり なし	道路整備等により施設のアクセシビリティが高まったことによる。	H23.6
指標2	イベント開催数の増加	件/年	73	H16	100	H22		117	○	あり なし	道路整備等により施設のアクセシビリティが高まったことでイベントの開催機運が高まった。	H23.6
指標3	市民の満足度	%	13	H16	18	H22		10	×	あり なし	市全域に対するアンケートであったため、都市再生整備計画の効果を計ることができなかった。	H23.6
指標4	夏休みの学校プール活動参加児童数	人	955	H18	1,030	H22		799	×	あり なし	安全にプールを利用できる環境が整ったものの、猛暑による熱中症が懸念され低学年児童の外出が減ったものと思われる。	—
指標5										あり なし		

3) その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	指標	単位	従前値		目標値		数値		目標達成度※1	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期
			基準年度	目標年度	モニタリング	評価値						
その他の数値指標1	湖畔温泉施設の利用者数	人	469,713	H16				488,976			道路整備等により施設のアクセシビリティが高まったことによる。	H23.6
その他の数値指標2	湖畔体育施設の利用者数	人	108,346	H16				166,704			道路整備等により施設のアクセシビリティが高まったことによる。	H23.6
その他の数値指標3	イベント参加人数	人	10,523	H16				12,228			道路整備等により施設のアクセシビリティが高まったことでイベントの開催機運が高まった。	H23.6
その他の数値指標4	田中小学校児童数	人	189	H18				223			各種都市基盤が整備されたことにより、地区全体の居住環境が向上したことによる。	H23.6

4) 定性的な効果発現状況
・岡谷41号線の整備により、岡谷湖畔公園内の車両の通行がスムーズになった。体育館西側駐車場とも接しており利便性も向上した。

5) 実施過程の評価	実施内容		実施状況		今後の対応方針等
モニタリング	なし		都市再生整備計画に記載し、実施できた		
			都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した		
			都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった		
住民参加プロセス	なし		都市再生整備計画に記載し、実施できた		
			都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した		
			都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった		
持続的なまちづくり体制の構築	観光資源である諏訪湖の豊かな自然を守るため、市民と連携した水辺等環境保全活動を推進した。		都市再生整備計画に記載し、実施できた	●	住民と行政との連携を図るため、今後も地域のまちづくり検討会において引き続き検討していく。
			都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した		
			都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった		

様式2-2 地区の概要

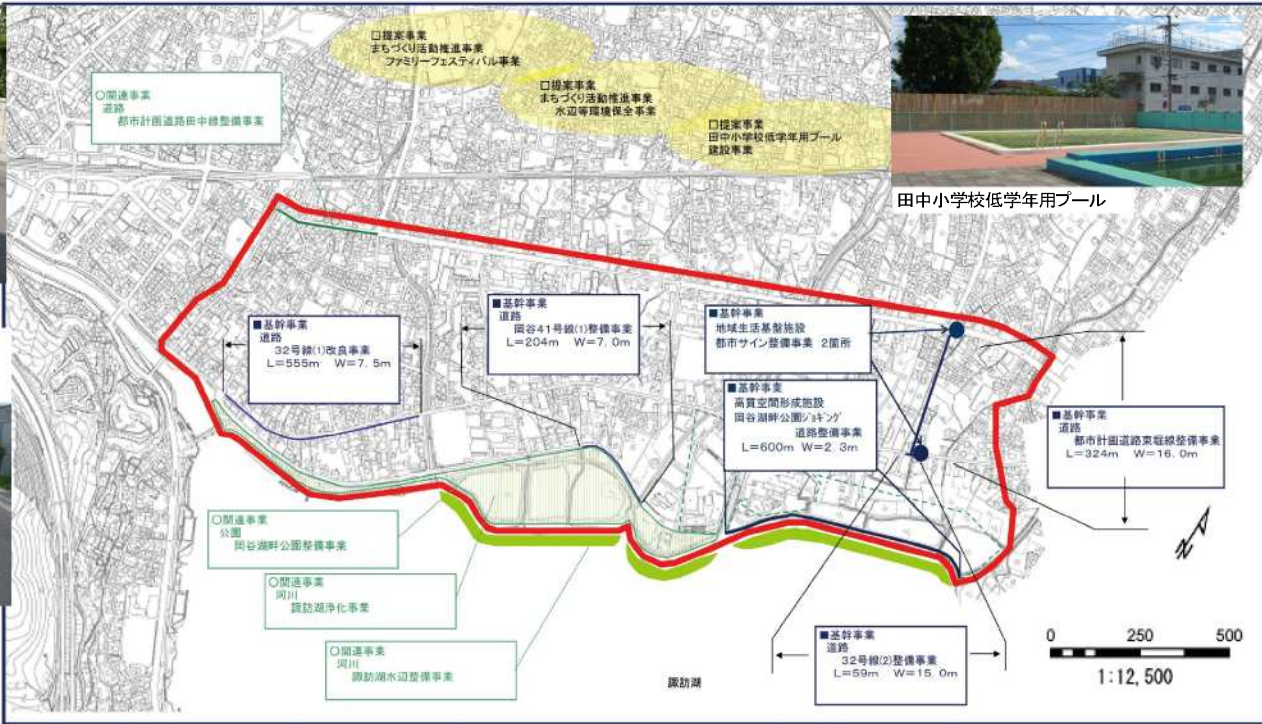
岡谷湖畔地区(長野県岡谷市) 都市再生整備計画事業の成果概要									
まちづくりの目標		目標を定量化する指標		従前値		目標値		評価値	
『快適で安全に安心して住むことができ、やすらぎとゆとりある湖畔のまちづくり』 目標1: 諏訪湖に面した立地と環境を活かし、市民や観光客が自然とふれあい、景観を楽しみながら周遊できる環境を整備し、エリア内に有するスポーツ施設や総合福祉センター等の施設利用の向上を図る。 目標2: 諏訪湖畔には多くの市民や観光客が来訪し、さまざまなイベントや活動が展開されているが、それらの活動がさらに活発化するよう施設整備や事業を進める。 目標3: 市民や観光客が当地区にスムーズにアクセスできるように、街路や道路等を整備し、安全で円滑な都市交通を確保するとともに、都市防災、緊急活動を支える。 目標4: 教育環境の向上による住みよい地域づくりの一環としての公立学校整備を促進する。		施設利用者の増加	単位:人/年	196,644	H16	220,000	H22	286,736	H22
		イベント開催数の増加	単位:件/年	73	H16	100	H22	117	H22
		市民満足度	単位:%	13	H16	18	H22	10	H22
		夏休みのプール活動参加児童数	単位:人	955	H18	1,030	H22	799	H22
		湖畔温泉施設の利用者数	単位:人	469,713	H16	—	—	488,976	H22
		湖畔体育施設の利用者数	単位:人	108,346	H16	—	—	166,704	H22
		イベント参加人数	単位:人	10,523	H16	—	—	12,228	H22
		田中小学校児童数	単位:人	189	H18	—	—	223	H22



道路32号線(1)整備



道路岡谷41号線(1)整備



田中小学校低学年用プール



岡谷湖畔公園ジョギング道整備(予定)



都市計画道路東堀線整備(予定)

本計画の事業により、以下の課題が解決された。

- 道路やサインの整備により当地区へのアクセス性が改善された
- イベント開催回数、参加者数が増加し、活動の活発化が進んだ
- ジョギングロードが整備された
- 公民が連携した環境保全活動により、美しい景観づくりが進められた

なお事業によって発生した新たな課題として、「東堀線」開通により、岡谷インター、国道20号バイパス、国道142号バイパス方面からの湖畔地区へ抜ける大型車両が増加することが想定されることがあげられる。

今後のまちづくりの基本的な考え方と具体的な方策は以下のとおり。

- 岡谷湖畔地区を中心とした道路ネットワークの整備(地区内の体育施設、温泉施設などにアクセスする道路の拡幅)
- 健康、憩いをテーマにした施設(温泉施設、ジョギングロード等)が集積した岡谷湖畔地区のよさをさらに市内外にPRする。(行政界を越えて諏訪湖周一体となったイベントの拡充の検討)
- 諏訪湖を周回するジョギング環境の向上による、ウォーキングやジョギングの愛好者の増加への対応(ジョギングロードを活用したイベントの開催)
- 魅力ある集客イベントが効果的に行なわれるようソフト面での支援を行なう。(イベント開催支援、地域循環バスとの連携)
- 湖畔の美しい水辺景観、憩いの場を維持するような、地元住民やまちづくり団体が行う活動を継続・発展させるために、行政は側面的な支援を行う。(まちづくり活動運営支援(アダプト・プログラムの継続等))
- 地区内の既存道路の改良(幹線ネットワークの整備)